





令和2年12月2日 国土交通省中部地方整備局 庄内川河川事務所

未来のエンジニア × 河川工事のデジタル化

~大学生を対象にしゅんせつ工事現場見学会を開催~

庄内川河川事務所では平成 12 年の東海豪雨と同規模の洪水を安全に流下させるため、 しゅんせつ工事(河床を掘る工事)を行っています。

一方で、建設現場の生産性向上を図るため、建設 ICT*の活用などの工事現場のデジタル 化の推進も急務となっており、庄内川河川事務所では、建設 ICT を用いた河川のしゅんせ つ工事を全国に先駆けて行っています。

このたび、建設 ICT を活用したしゅんせつ工事の現場見学会を開催し、未来の建設業界を担う大学生の皆様に工事現場のデジタル化を体験していただきます。

※:建設 ICT・・一連の建設生産システムにおいて、効率化・高度化に よる生産性向上に寄与する情報通信技術

- 1. 日 時 12月8日(火) 14:00~15:00 (雨天中止)
- 2. エ 事 名 令和2年度 庄内川大蟷螂地区しゅんせつエ事
- 3. 場 所 名古屋市中川区大蟷螂町地先(別紙-1参照)
- 4. 参加者 名古屋工業大学の学生(10名程度)
- 5. その他 取材を希望される方は、事前申し込みのご協力をお願いします。(別紙-2参照) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用等にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。
- 6. 配 布 先 中部地方整備局記者クラブ

【問い合わせ先】

庄内川河川事務所副所長(事業)村田 智孝工務課長近藤 浩市電話(052)914-6912





「庄内川しゅんせつ工事現場見学会」 取材登録

「庄内川しゅんせつ工事現場見学会」について、取材をご希望される報道機関におかれましては、 事前に下記の通りご登録いただきますようご協力をお願い致します。

メール送信期限 : 12月8日(火) 10時00分 まで

【ご登録の際にご連絡いただく内容】

- 1. 報道機関名
- 2. 取材者等
 - ① 氏名
 - ② 連絡先 (電話番号)
 - ③ 取材人数
 - ④ 取材車両の有無及び種類等

送信先アドレス <u>cbr-shokoumu@mlit.go.jp</u>

建設ICTを活用する事により、従来施工に比べ、より短時間で効率的な施工が可能になり、生産性向上につながります。

